

鹿児島県瀬戸内町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）		2,404,614	11,891,994	57%	森林整備及び町内公共建築物等 への木材利用
譲与額（円）	15,331,000	5,394,000	20,725,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	意向調査の準備作業、森 林整備の準備作業	785,114	785,114	森林調査のためのタブレット端末、ノートパソコン の購入
人材育成	森林・林業・木材普及活動等	200,000	200,000	町内児童・生徒を対象としてVRを活用した林業体 験活動を実施（参加人数54名）。
人材育成	森林・林業・木材普及活動等	269,500	269,500	小学生を対象とした木工教室を実施（参加人数48 名）。
木材利用	木造公共建築物の整備等	1,150,000	1,150,000	奄美産材0.6㎡を活用し、木製イスを設置。
基金積立		2,989,386	2,989,386	瀬戸内町森林環境譲与税積立基金
合計		5,394,000	5,394,000	

■今後の実施計画

①森林整備の実施

令和8年度を目標に、水源涵養機能高める森林整備を実施する。

②公共施設の木質化を実施

関係部署と連携し公共施設の木質化に取り組み、木材利用の促進を図る。